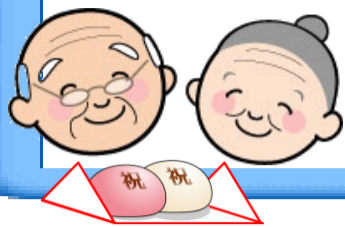




平成26年度 横浜町 食改だより



NO,29 発行日:平成26年8月25日
※食改:食生活改善推進員協議会の略称

4月～7月までの主な活動紹介

～ ◆◆ 会議・自己学習編 ◆◆ ～

平成26年度 総会・研修会



◆横浜町総会：4/22（火）

食改13名【澤谷・小川・杉山・仁和・三浦・石崎・藤島・新渡・梅村・木村・秋田・濱辺・野坂】が参加し、事務局からは3名【竹田課長・長谷川保健師・對馬栄養士】が出席しました。

研修会では、「食品ロスを減らそう！」シンポジウムに参加した藤島氏から報告がありました。また、保健師より「横浜町の健康状況」について講話がありました。横浜町では、H25 出生22名、死亡97名、婚姻10件で、少子高齢化が進んでいる。当町の肥満率（H18～22 町総合健診40歳以上の受診結果）43.3%で、青森県38%、全国31.1%よりかなり高い状況にある。塩分摂取量は、徐々に減少しているがまだまだ高い状況にあるとのことから、食改では今後とも、減塩や野菜摂取（今より一皿増やそう）のPRを強化・継続していきたいと思えます。

◆管内総会・研修会：5/12（月）三沢市 食改2名出席【澤谷会長・小川副会長】

◆青森県総会・研修会：6/2（月）青森市 食改4名出席【澤谷・杉山・藤島・石崎】

7/2（水）第2回研修会・第1回役員会



べこもちは各々でこねて形成しました



食改8名【新渡・梅村・小川・木村・澤谷・杉山・仁和・三浦】と栄養士が出席しました。

研修会では、①親子料理教室に向けて②郷土料理について行いました。郷土料理は、会員の仁和氏と三浦氏を講師にべこもち作りをし、技術向上と交流を図りました。もちの水加減やこね具合により、作りやすさや食べた時のかたさに違いがあり、料理の奥深さと難しさを実感しました。

完成は裏面をご覧ください。